



描く面白さを実感！育む感性

INTERVIEW 今月の「ひと」

駒澤大学附属苫小牧高等学校
美術部 3年
まつ うら か りん
松浦 佳凜さん (17)



作品を制作する松浦さん

文化部のインターハイに初参加

今年7月31日から5日間、岐阜県で全国高等学校総合文化祭、いわゆる「文化部のインターハイ」が開催されました。北海道代表として初めて選ばれた駒大苫小牧美術部の松浦さんは、キャンバスいっぱい自分の笑顔を描いた油絵で参加しました。

大会では、全国の高校生のレベルの高さに圧倒されながらも、作品を通して親睦を深めました。「いろいろな表現方法に触れることができ、興味の幅が広がりました」と、振り返ります。

美術を学びたいと進学

由仁町出身の松浦さんは幼い頃から絵を描くことが好きで、専門美術コースのある同校に進学しました。デッサンやデザインを学び、市美術博物館の見学や屋外スケッチなどを通し、理解を深めてきました。

出品した油絵は『希望』がテーマで、昨秋に約2カ月かけて制作。「髪の毛の質感や色の対比、陰影など、繊細な表現に苦労しました」と話します。先輩が描く作品に憧れ、タッチなどを参考に工夫しました。

描く面白さを後輩へ伝え

全国大会の美術・工芸部門の会場には平面作品や立体など約400点が展示され、自分が取り組んだことのない映像分野の作品もありました。同じ高校生の感性に刺激を受け、今とは違った技法にも挑戦してみたいと強く思いました。

今回のように「作品を講評してもらい、自分なりの成長を感じられたとき、絵を描く面白さを実感します」と松浦さん。全国大会で得た経験を後輩へ伝えつつ、自分らしい絵を描きながら残り少ない高校生活は続きます。

とまこまい 検 定



応募はこちら



Q ○に当てはまる言葉は？

A 忘年会シーズンに「○○○○○○○」の実証運行を行います

応募方法 12月31日(火)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで

宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ 開心那

抽選で5人に
広報とまこまい限定
ケース付きペン
プレゼント！
※色は選べません

